

令和2年度事業計画（方針案）

1 彫刻美術館事業活動

(1) 展示活動

ア 常設展示

2階展示室において、中原悌二郎の全作品12点をはじめ、悌二郎と関係の深い荻原守衛、石井鶴三らの作品及び木内克、舟越保武、柳原義達、佐藤忠良ら、中原悌二郎賞を受賞した作家の作品など、我が国の近・現代を代表する彫刻家の作品を展示する。

イ 企画展の開催

1階展示室において、企画展を開催する。

(ア) 収蔵品展 ～タイトル未定～

彫刻美術館の収蔵作品の中から、テーマに基づいて作品を展示する。

4月～5月

(イ) 収蔵品展 ～タイトル未定～

彫刻美術館の収蔵作品の中から、新収蔵品を中心に作品を展示する。

6月～8月

(ウ) 企画展 ～タイトル未定～

彫刻フェスタ20周年に関連した企画展を開催する。

9月

(エ) 企画展 ～タイトル未定～

中原悌二郎賞50周年に関連した企画展をⅠ期、Ⅱ期に分けて開催する。

10月～3月

ウ ステーションギャラリー（分館）の展示

旭川駅構内において、年数回企画展を開催する。

(ア) 収蔵品展 ～タイトル未定～

彫刻美術館の収蔵作品の中から、旭川ゆかりの作家の作品を展示する。

4月～5月、3月

(イ) 企画展 ～（仮）建築展2020～

I F D A（旭川国際家具デザインフェア）の開催に併せて、建築に関する企画展を旭川建築士会と共催で開催する。

6月

(ウ) 企画展 ～（仮）チェアーズギャアリー～
椅子研究家の織田憲嗣氏が蒐集した椅子コレクションを展示する。
7月～8月、1月～3月

(エ) 企画展 ～タイトル未定～
彫刻フェスタ20周年に関連した企画展を開催する。
9月～11月

(オ) 企画展 ～（仮）市内大学生作品展～
市内大学に在学する学生が制作した作品を展示する。
11月～12月

(2) 教育普及活動

ア 旭川彫刻散歩

市民を対象に、旭川市内の彫刻について親しむ機会を設け、彫刻に対する理解を深めてもらうことを目的に市内の野外彫刻を観賞後、当館で開催中の企画展を鑑賞する。

開催時期	未定
行先	未定

イ こども彫刻教室

創造の喜びを体験し、創作活動をとおして彫刻への関心を高めることを目的とする。

開催時期	年2回実施予定
会場	彫刻美術館 研修室
参加者	小学生と保護者

2 旭川彫刻フェスタ事業

市民の彫刻への関心を高め、「彫刻のまち旭川」を推進するため、実行委員会が主催する各種事業や企画展及び関連事業等に協力・支援を行う。

- 彫刻フェスタ20周年企画展の開催
- 関連事業の開催
- 彫刻フェスタ20周年記録集の作成配布

3 中原悌二郎賞関係

中原悌二郎賞創設50周年を記念して中原悌二郎賞を紹介する企画展を開催するとともに、第42回中原悌二郎賞の選考に向けた調査を行う。

4 野外彫刻維持管理事業

野外に設置してある彫刻を良好な状態で維持管理するために、ボランティアによる清掃活動やワックスの塗布を行うと共に、亀裂や脱色等の傷みのある作品の修復を予定。

ボランティアの活動 年7回程度

対象作品 野外彫刻75点

総会・研修会の開催

会報発行(年2回予定)

野外彫刻修繕 1件(予定)

5 彫刻巡回展示事業

児童・生徒及び父母等に優れた彫刻作品を鑑賞してもらうことを目的に、市内の小中学校を対象にして彫刻美術館が収蔵する作品を巡回展示する。また、巡回展実施校を対象とした巡回展出前授業を行う。

・巡回展示校 4校×5期 20校(予定)

6 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館協議会 年2回開催予定

7 団体や地域との連携について

- ・旭川彫刻サポート隊との共催で野外彫刻に関連する事業を検討する。
- ・旭川地域連携アートプロジェクト(巡回展, 出前授業など)

8 その他

- ・野外彫刻作品「凍れる滝」の設置方法及び設置場所を検討する。